



# 2019 年日本選手権公式ルール

## 1) 日本選手権開催要項

- (1) 2019 年ドミニオン日本選手権は、予選ラウンド (6 月 29 日 [土] 10:00 ~、15:00 ~)、決勝ラウンド (6 月 30 日 [日] 10:00 ~)、準決勝、そして決勝戦で行われます。
- (2) 参加は事前予約制です。午前と午後、それぞれの予選ラウンドが定員に達し次第、受付終了となります。ただし、当日キャンセル待ちを受け付ける予定です (先着ではなく抽選)。
- (3) ゲームは 4 人戦で行われます。ただし、参加人数が 4 で割り切れない場合、3 人戦テーブルがいくつか発生する場合があります (3 人戦テーブルは、獲得 VP を 3/4 して計算します)。
- (4) 予選ラウンドにおけるプレイヤーのマッチングは、スイスドロウ方式で行います。
- (5) すべてのテーブルは、同じサプライを使用します。
- (6) 本大会では、『ドミニオン 基本セット 第二版』と拡張セット『暗黒時代』、『冒険』、『帝国』、『夜想曲』を使用します。
- (7) 本大会の優勝者へは、優勝賞品として『へそくり』(現金¥20,000) が与えられます。
- (8) 大会の様子は写真・ビデオにて撮影のうえ公開される場合がありますので、参加にあたってその旨ご了承ください。

## 2) 予選ラウンド

- (1) 予選ラウンドは、それぞれ最大 80 名 4 回戦で行います。
- (2) なお、午前と午後、合計 2 回行われる予選ラウンドには、どちらか一度しか出場できません。
- (3) 使用するセットは、『ドミニオン 基本セット 第二版』+『夜想曲』です。サプライは事前に決定されており、それぞれの回戦が始まる前に発表します。
- (4) テーブル着席順は運営側で指定します。着席後、テーブルごとにランダムな方法で一番手のプレイヤーを決定してください。
- (5) ゲームの結果、プレイヤーは順位に従って、以下の通りのポイントを獲得します。

一位 : 6 ポイント  
二位 : 3 ポイント  
三位 : 1 ポイント

四位：0 ポイント

- (6) ゲーム終了時に同点のプレイヤーが存在した場合、より手番が後ろのプレイヤーを上位とします。
- (7) 四回戦終了後、獲得ポイント上位 22 名が決勝ラウンドへ進出します。同点のプレイヤーが存在した場合、以下の順で判定を行い、成績上位者を決定いたします。

総獲得勝利点数 > 一位の回数 > 二位の回数 > 三位の回数

- (8) 予選ラウンドの獲得ポイントは、決勝ラウンドには持ち越しません。

### 3) 決勝ラウンド

- (1) 決勝ラウンドは、各予選通過者 22 名 × 2 + シード選手（昨年度ベスト 4）の計 48 名、五回戦で行います。
- (2) 各回戦毎に使用するサプライは、既定のセットからランダムで決定されます。各回戦毎に使用するセットは以下の内容となります。

一回戦：『基本 第二版』

二回戦：『暗黒時代』（初期手札に避難所を使用。略奪者タイプのカードがサプライにある場合は、廃墟をサプライに追加。）

三回戦：『冒険』（ランダムで選ばれたイベントカードを 2 枚使用）

四回戦：『帝国』（ランダムで選ばれた「イベントカード」、「ランドマークカード」をそれぞれ 1 枚ずつ使用）

五回戦：『夜想曲』

- (3) 五回戦終了後、獲得ポイント上位 8 名が準決勝へ進出します。
- (4) その他、ルール・獲得ポイント等は予選ラウンドに準じます。

### 4) 準決勝

- (1) 準決勝は、決勝ラウンド上位 8 名、一回戦で行います。
  - (2) 使用するサプライは以下の方法で決定されます。
    - ① 『ドミノオン 基本セット 第二版』と拡張セット『暗黒時代』、『冒険』、『帝国』、『夜想曲』の王国カードの中から、ランダムに 12 枚の王国カードを並べます。
- 1 枚目に引かれた王国カードが以下のもの場合は、サプライなどを追加します。

暗黒時代：初期手札に「避難所」を使用。

冒険：「冒険」のイベントカードを 2 枚使用。

帝国：「帝国」のイベントカード及びランドマークカードを1枚ずつ使用。

② 3番手のプレイヤーから、このゲームで使用したくない王国カードを一つ選び、ゲームから除外します。同様に4番手のプレイヤーも、このゲームで使用したくない王国カードを一つ選び、ゲームから除外します。

③ 残った10枚の王国カードでサプライを準備します。この時、初期手札やサプライ等の追加が必要な王国カードが残った場合は、カードを追加で準備します。

(3) ゲーム終了時に同点のプレイヤーが存在した場合、より手番が後ろのプレイヤーを上位とします。

## 5) 決勝戦

(1) 決勝戦は、準決勝各テーブル上位2名×2の計4名、最大五回戦で行います。

(2) サプライ決定方法は、4) 準決勝に準じます。

(3) テーブル着席順は、決勝進出プレイヤーの中の予選ラウンド最上位者を起点として、時計回りで順位順に着席します。サプライ決定後、予選ラウンド最上位者がどのプレイヤーからゲームを開始するか選択します。

(4) 二回戦では、一回戦で一番手だったプレイヤーの左隣のプレイヤーが一番手になります。以降、回戦が進むごとに、左隣のプレイヤーに一番手が移っていきます。

(5) 決勝戦では「先に二勝したプレイヤー」が優勝となります。いずれかのプレイヤーが二勝した時点で終了となります（つまり、最大で五回戦）。

(6) ゲーム終了時に同点のプレイヤーが存在した場合、より手番が後ろのプレイヤーを上位とします。

## 6) その他

(1) プレイヤーは、山札置き場・捨て札置き場・プレイエリアが分かりやすいように並べてください。

(2) ゲーム中は、他のプレイヤーに自分の行動がはっきりとわかるように宣言してください。特に、購入フェイズでは財宝カードの合計が確認できるように公開してください。

(3) ゲーム開始時やデッキのシャッフル時には、シャッフルが終わった後、かならず手が空いているプレイヤーが1回カットを行ってください。

(4) ゲーム中、一緒のテーブルのプレイヤー以外と会話等のコンタクトを取らないようにしてください。見学しているプレイヤーも、プレイ中のプレイヤーに話しかけたりしないでください。

(5) なんらかの理由で大会からDrop（棄権）したくなった場合は、結果登録用紙の「Drop」欄にチェックマークを記入してください。